



2023年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月15日

上場会社名 日本精蝋株式会社

上場取引所 東

コード番号 5010 URL <https://www.seiro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 今野 卓也

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 伊藤 宣広

TEL 03-3538-3061

四半期報告書提出予定日 2023年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	5,490	40.7	1,333		1,325		1,796	
2022年12月期第1四半期	9,254	35.9	100	94.2	144	72.4	122	53.9

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 1,873百万円 (%) 2022年12月期第1四半期 95百万円 (39.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	90.96	
2022年12月期第1四半期	6.19	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	31,005	3,521	11.4
2022年12月期	33,174	5,394	16.3

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 3,521百万円 2022年12月期 5,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		2.50		0.00	2.50
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,900	30.1	480		250		390		19.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	22,400,000 株	2022年12月期	22,400,000 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	2,650,747 株	2022年12月期	2,650,747 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	19,749,253 株	2022年12月期1Q	19,749,253 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年3月31日)の世界経済を概観すると、欧米では物価高騰と金融引締めの影響で幅広い分野で実需が落ち込み企業業績悪化と金融不安が露呈したほか、中国ではゼロコロナ政策解除後の経済回復が期待通りに伸びず、途上国は通貨安と利上げによる過剰債務問題が浮上するなど、実体経済の悪化が顕在化し、信用収縮と景気後退懸念が強まりました。

このような環境下、当第1四半期連結累計期間において当社は『中期経営計画(23-27)』に掲げた国際市況変動や経済動向の影響を受けにくい体質への転換を図る構造改革に向けてスタートを切りました。

構造改革の施策である原材料の組合せ変更、輸出版売における競争力の無い汎用品の販売減、重油販売減については取り組みを開始しているものの、国内販売については、価格改定は進捗している一方需要低迷及び主要原料の一部供給停止による販売調整も相俟って前年同期比大幅な販売量ダウンとなり収益悪化の要因となりました。また、昨年度業績悪化の主因となった契約済み蒸留原料の一括解約断行による特別損失等により対前年同期比大幅減益となりました。

第2四半期以降につきましては、原料含め変動要因が多々あるものの、『中期経営計画(23-27)』の施策の一部を更に前倒しで進めること、及び昨年来の高原料コストによる在庫の重荷解消に向け取り組んでまいります。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期比
・国内ワックス販売 売上高(百万円) 数量(トン)	2,930 8,725	2,941 6,960	+10 △1,765
・輸出ワックス販売 売上高(百万円) 数量(トン)	3,194 15,720	1,461 5,044	△1,732 △10,675
・重油販売 売上高(百万円) 数量(キロリットル)	3,077 44,854	1,034 12,178	△2,043 △32,675
・その他商品販売 売上高(百万円)	51	53	+1
・総売上高(百万円)	9,254	5,490	△3,763
・営業利益又は営業損失(△)(百万円)	100	△1,333	△1,434
・経常利益又は経常損失(△)(百万円)	144	△1,325	△1,469
・親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)(百万円)	122	△1,796	△1,918

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比較して2,169百万円減少の31,005百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少額460百万円、受取手形及び売掛金の減少額547百万円、棚卸資産の減少額1,925百万円、有形固定資産の増加額929百万円等によるものです。これに対して負債合計は、前連結会計年度末に比較して295百万円減少の27,483百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金の減少額1,209百万円、短期借入金の減少額433百万円、流動負債その他の増加額1,610百万円、長期借入金の減少額190百万円等によるものです。また純資産合計は、前連結会計年度末に比較して1,873百万円減少の3,521百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少額1,796百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月14日に公表いたしました業績予想につきましては、現時点では変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,039	1,579
受取手形及び売掛金	3,548	3,001
商品及び製品	8,472	6,615
原材料及び貯蔵品	2,036	1,967
その他	1,401	1,422
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	17,495	14,584
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,341	9,344
その他（純額）	5,553	6,480
有形固定資産合計	14,895	15,825
無形固定資産	100	109
投資その他の資産	683	485
固定資産合計	15,678	16,420
資産合計	33,174	31,005
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,199	990
短期借入金	19,419	18,985
未払法人税等	11	7
賞与引当金	58	104
修繕引当金	84	3
その他	1,694	3,304
流動負債合計	23,467	23,395
固定負債		
長期借入金	1,602	1,411
再評価に係る繰延税金負債	2,573	2,573
退職給付に係る負債	89	85
その他	46	16
固定負債合計	4,312	4,088
負債合計	27,779	27,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120	1,120
資本剰余金	80	80
利益剰余金	△1,086	△2,882
自己株式	△674	△674
株主資本合計	△560	△2,356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	26
土地再評価差額金	5,870	5,870
為替換算調整勘定	△32	△18
その他の包括利益累計額合計	5,955	5,878
純資産合計	5,394	3,521
負債純資産合計	33,174	31,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	9,254	5,490
売上原価	8,232	6,253
売上総利益又は売上総損失(△)	1,021	△762
販売費及び一般管理費	920	571
営業利益又は営業損失(△)	100	△1,333
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	-
受取保険金	-	28
受取賃貸料	4	4
為替差益	73	34
その他	8	5
営業外収益合計	86	73
営業外費用		
支払利息	39	61
その他	2	3
営業外費用合計	41	64
経常利益又は経常損失(△)	144	△1,325
特別利益		
投資有価証券売却益	1	94
補助金収入	2	-
特別利益合計	4	94
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	-	2
事業構造改善費用	-	584
特別損失合計	0	586
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	148	△1,817
法人税等	26	△21
四半期純利益又は四半期純損失(△)	122	△1,796
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	122	△1,796

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	122	△1,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△89
繰延ヘッジ損益	△40	-
為替換算調整勘定	1	13
その他の包括利益合計	△26	△76
四半期包括利益	95	△1,873
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	95	△1,873
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り）

前連結会計年度の有価証券報告書の（重要な会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年3月31日）

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。